

宮澤憲一君 退職慰労会 開催! 3月19日

日本橋室町の蕎麦屋「満留賀」^{まるが}は、以前から宮澤憲一(10組)の行きつけの店で、何度か同期の飲み会をここでやっている。宮澤の上田高校と会社でも先輩のKさん(54期)が昔から馴染みの場所とのことである。

宮澤は今年の2月末をもって、長年勤めた旭化成(現在は旭化成ケミカルズ㈱)をリタイアして、現在年金生活にシフト中である。

最近体調不良のため、同期会にも欠席がちの同君だが、このところ大分回復しているとのことなので、今回皆で元気づけようという企画。

3月19日(火)夜、室町「満留賀」には12名の同期が三々五々参集した。

最近暖かい日が続き東京の桜は一齐に咲き出し、当夜は汗ばむほど。

顔ぶれは、10組からクラス幹事の神宮進、日立市から上京して会食後新幹線で名古屋に向かった忙しい山極時生、宮澤とは卒業以来という宮崎光明は「この機会を逃すと一生宮澤君とは会えないかも」と坂城町から。

テニスの会仲間の関賢治(2組)、原田義則(3)、佐藤徹郎(7)、ほかに常連の深町美由(11)、櫻田喜貢穂(7)、宮原豊(9)、丸山暢久(4)、上原昇(2)といった面々が揃う。

主賓の宮澤、同期会初参加の宮崎、東日本大震災の被災者の山極ほかからの近況報告が次々になされ大いに盛り上がるなか、蕎麦焼酎ボトルを4、5本飲み干したところで散会となった。(3月22日、当会の世話人上原記)



退職慰労の記念品を受け取る宮澤君(左)

【主賓の宮澤憲一君からのメッセージ】

小生、本年2月で64歳となり、会社規程によりサラリーマン生活にピリオドを打ちました。代表幹事の上原君より退職慰労会をとの話がありましたが、2年ほど前から体調不良でクラス幹事を代わってもらったり、同期会にも欠席している状況でしたので、他の人と一緒の機会が結構ですと返事をしました。

しかし、上原君のパワーは相変わらずで、単独での実施となりました。

少人数だろうと考えていましたところ、12名もの参加をいただきました。

10組からはクラス幹事を代わってもらった神宮君ほか山極君、宮崎君(山極君は出張途上の参加、宮崎君は上田からの参加で恐縮しています。また宮崎君とは高校卒業以来の顔合わせで、懐かしい話や地元生活のアドバイスをもらいました。)

テニス同好会の関、原田、佐藤君からは、早くテニスに復帰を!と励ましのエールを。他には同期会重要人物の上原、丸山、宮原、櫻田、深町の各氏に来てもらい、楽しい会となり、記念品も

いただきました。

今後は、まずは健康回復を優先しながらも、機会があれば同期の催しにも参加したいと考えています。有難うございました。（3月20日記）

挨拶する宮澤君 ⇒

【初参加の宮崎光明君からのメッセージ】

同期会には欠席ばかりの私ですが、今回は高校時代いつも一緒だった宮澤君の激励会ということで、初めて参加させていただきました。

卒業以来 40 数年ぶりに再会した方や、初めてお話する方もいましたが、すぐに打ち解けて気楽に懇親出来たのもの、同期の良さですね。

まだまだ現役で意欲満々の方も多く、元気をいただくことが出来ました。

また、情報交換しているうちに、共通の知っている人がいたり、思わぬところでいろいろなご縁があることも分かりました。

東京駅から上田までの帰りの新幹線の中で、「もっと早くから積極的に参加していれば・・」と反省するとともに、今回をきっかけに皆さんとの交流をさらに深めていきたいとの気持ちが強くなりました。今後ともよろしく。（3月21日記）



集合写真： 前列(座り)左手前から櫻田、宮原、原田、山極、丸山、佐藤
後列(立ち)左から宮澤、宮崎、深町、神宮（上原撮影）